

横浜市史資料室展示会

横浜の昭和を 生きた人びと

家族と歩んだ戦前～戦後



家族と 1951(昭和26)年



女学校時代 1943(昭和18)年

横浜で生まれ、
暮らした家族たちの
歩みをたどる

2018年

7月14日[土] -
9月17日[月・祝]

入場
無料



河口湖にて 1946(昭和21)年

- 【会場】 横浜中央図書館地下1階 ホール前ホワイエ
横浜市史資料室展示コーナー
- 【時間】 午前9時30分～午後5時
- 【休館日】 7月17日(火)・8月20日(月)
- 【主催】 横浜市史資料室
- 【協力】 横浜開港資料館・横浜都市発展記念館・横浜中央図書館
- 【企画運営】 (公財)横浜市ふるさと歴史財団
近現代歴史資料課市史資料室担当

横浜市史資料室 横浜市西区老松町1
Tel.045-251-3260

講演会

「家族の記録から見る横浜の近現代史」

日時 8月25日(土)午後1時～4時40分

会場 横浜中央図書館地下1階 ホール

参加費 無料 定員 160人(当日先着順)

展示解説

8月1日(水)、9月9日(日) 午後2時～

横浜の昭和を 生きた人びと

家族と歩んだ戦前～戦後

横浜市史資料室は、開室以来10年目を迎えた。横浜市史Ⅱ編集時に収集した資料に加えて、この10年の間に多くの新たな資料が市民から寄せられた。

それらの資料に含まれる家族のアルバムと写真に注目し、震災復興から戦争をはさんだ戦後復興までの、横浜の市民・家族の歩みを紹介する。様々な個人や家族のなかから今回は、外国の系譜につながる人びとと帰国した移民、モダン横浜で華やかな青春時代を過ごした女性たち、出征した兵士と家族、戦後にアメリカ文化を享受した若者たち、こうした人びとを取り上げる。



ハワイ島ナアレフ耕地 1894(明治27)年頃



帰国後の家族 1910(明治43)年頃



家族 1952(昭和27)年



家族 1944(昭和19)年



家族 1948(昭和23)年

展示構成

プロローグ 横浜の昭和
震災復興から戦後の街並みの変化

I 海外とのつながり
ハワイ移民と横浜／牧野譲と勲

II モダン横浜から戦争の時代
モダンガール誕生／銃後の女性

III 出征兵士と家族
兵士と銃後の家族／兵士の記録

IV 占領・復興のなかで
日米の狭間／戦後の若者

エピローグ 戦後復興から高度経済成長
文化行事の復興／横浜の空襲を記録する会



令女純情連盟横浜支部 1938(昭和13)年

関連講演会

「家族の記録から見る横浜の近現代史」

日時：8月25日(土)午後1時～4時40分 開場 12時30分
会場：横浜市中央図書館地下1階 ホール

第一部 スライド上映(展示解説)

羽田 博昭(横浜市史資料室調査研究員)

第二部 講演

吉崎 雅規(横浜開港資料館調査研究員)

「昭和戦前・戦中期、横浜の都市生活誌 ～磯子区の時計屋さんの日記から探る世相と家族～」

西村 健(横浜都市発展記念館調査研究員)

「戦地から送られた家族への便り -横浜都市発展記念館所蔵戦時関係資料より-」

*講演会で手話通訳を希望される場合は、8月17日までに横浜市史資料室にご連絡ください。

展示解説

8月1日(水)・9月9日(日) 午後2時～(各回30分程度)

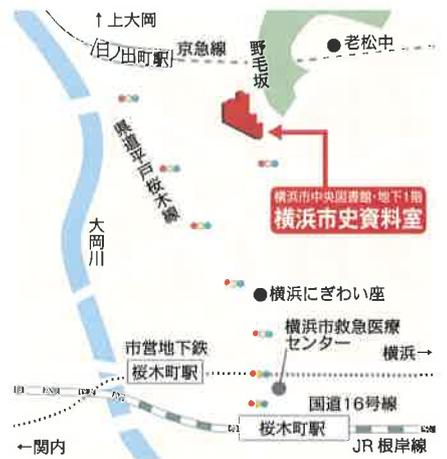
*会場入口付近にお集まり下さい。

参加費 **無料**

定員 **160人** (当日 先着順)



家族で正月 1937(昭和12)年



アクセス

横浜市中央図書館地下1階

- 京浜急行線「日ノ出町」駅から徒歩5分
- JR・市営地下鉄線「桜木町」駅から徒歩10分
- 市営バス停「野毛坂」下車1分(103系統)
- 市営バス停「中央図書館」下車1分(89系統)